

令和4年度旧榑川支所及び市立図書館榑川分館除却工事請負契約の締結について (社会文教常任委員会付託)

一致
全会可決

除却工事の契約を締結するため、議会の議決を求めるもの。

◆概要

建物の老朽化に伴い、塩尻市榑川保健福祉センターに機能を移転し、空き家となっている施設の除却工事請負契約を締結することについて、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第2条の規定により、議会の議決を求めるもの。

除却工事は、旧榑川支所は、鉄筋コンクリート造り地上3階地下1階建て、延べ床面積2499㎡。旧市立図書館榑川分館は、鉄筋コンクリート造り2階建て、延べ床面積435㎡。その他付属構造物の除却を行うもの。

◆委員会Q&A

Q 金額が伸びているのはアスベストの影響によるものか。

A アスベスト処理による経費が、設計段階で全体の27%、山留め工事の経費が23%で、合わせると全体の半分を占める。

Q 併設する公民館への影響は。

A 公民館は現状のまま、外壁にも影響はない。

Q 列車運行への影響は。

A 工事が近接5m以内の場合は協議が必要だが、最も近い場所が6mである。足場の高さが16mになる計画なので、計4名で安全管理を行っていく。

Q 隣接する人家への対策は。

A 現場では全周足場を組み飛散防止シートで覆って対策をする。また、近隣には地元説明会を開催し工事に入っていく。

Q アスベスト除去工事で国の補助金は受けられるのか。

A アスベストに対する補助金は承知していない。跡地に防災倉庫を建設する予定であり、その財源として、緊急防災減災事業債を充てる。

Q 近接のJRへの影響は。

A 昨年度JRとの事前協議を2度行っているため、今後の協議はスムーズに行われると考えている。

令和4年度塩尻市一般会計補正予算(第4号) (予算決算常任委員会付託)

一致
全会可決

新型コロナウイルス感染症による影響の長期化に伴う給付金及び支援金事業の予算の補正を求めるもの。

◆概要

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6億5244万8000円を追加し、総額を320億7261万9000円とするもの。

主な内容は、コロナ禍における物価高騰などにより、経済的に厳しい環境に置かれた生活困窮世帯等への給付金、障害福祉サービス事業所や介護保険事業所、民間の幼稚園、認定こども園、保育所等への支援金のほか、ひとり親世帯への給付金等。また、市民生活を支援するとともに、市内経済の活性化を図るため、プレミアム付き商品券事業を増額するものや、給食食材の高騰などによる影響額を市が負担することに伴い、給食運営事業諸経費を増額するもの。

◆委員会Q&A

Q 生活困窮世帯の内訳は。

A 住民税均等割のみ課税が1349世帯、住民税非課税が4873世帯で合計6222世帯。残りの779世帯は住民税未申告世帯等を見込んでいる。

Q 塩尻市の子育て世帯生活支援特別給付金について、国と市独自の給付金については、対象者に2段階で支給されるのか。また、申請が必要か。

A 2段階で支給する。国の給付金はひとり親世帯は6月末に、その他世帯は7月上旬に支給し、市独自の給付金は7月末を予定。国の支給方法は市で送付先を把握できるためプッシュ型(申請不要)で支給する。その他の方については、周知を行い申請していただいた後、速やかに支給を行う。

Q 保育園、小中学校の給食費の状況は。

A 保育園では今年と昨年の4月を比較し、一食当たり8・4円を小中学校では7円の増額を見込んでいる。

Q 保護者は物価状況を心配しているが、市の方針を通知するのか。

A 今回は保護者負担を増加せずに対応する形になっているため通知は予定していない。